

NISグループ トピックス

■トピック⑬ 平成 18 年 4 月 6 日

新たな医療支援ビジネス の教育・研究をサポート

同志社大学大学院総合政策科学研究科
の研究プロジェクトに寄付



平成 18 年 4 月より、同志社大学大学院総合政策科学研究科において、総合的な医療支援ビジネスの教育・研究を目的とする寄付研究プロジェクトが開始されることとなりました。

現在、わが国は少子化、高齢化という大きな人口構成の転換期を迎え、医療経営環境や医療サービスについてもこの変化への対応が喫緊の課題と認識されることから、本プロジェクトは新しい医療支援ビジネスの起業および医療金融のビジネスモデルの提案を目的とした、実践的な教育・研究を実施します。

プロジェクト始動に先がけて、平成 18 年 3 月 24 日、同志社大学明德館において「少子社会の医療と医療ビジネス」と題したシンポジウムが開催されました。当社からは営業統括本部長付部長(平成 18 年 4 月 1 日付で執行役員)、^{いまま}今城彰がシンポジストとして参加し、トータル・ファイナンサーとしての医療ビジネスモデルに対する分析と判断に関する講演を致しました。



同志社大学におけるシンポジウム

この研究プロジェクトへ当社が寄付、支援することにより、同志社大学の学生、院生さらには教員の医療ビジネスモデルの起業や教育プログラムの開発に対して、当社を中核とする N I S グループによるファイナンス・サポート、ビジネス・ネットワークの活用など、全面的なバックアップが可能となります。

当社は昨年、学生起業家向けファンドを立ち上げておりますが、このたびの支援は、医療経営の合理化と新しい医療サービス産業の形成に寄与するものであるとともに、医療分野の起業支援が、地域経済の発展に貢献できるものと考えております。



営業統括本部長付部長、
今城彰による講演